



がんばったね なわとび記録会

2日(火)に、なわとび記録会を実施しました。2校時に1～3年生が、3校時に4～6年生が行いました。冬休み前には「なわとびカード」が配られて、それを活用しながら練習に取り組んできました。はじめのうちは、とぶことすらままならなかった1年生も、2年生との合同体育等でメキメキと腕をあげ、最近ではこちらが驚いてしまうほどの上達ぶりです。

先週から、体育の時間を活用して何度か合同練習をしてきたので、記録会そのものはとてもスムーズに進行できました。これまでの練習の賜物でしょう。校内新記録が3つも出るほどの充実した記録会となりました。もちろん、自己新記録や持久とびの合格者も多数出ました。

まだまだ、寒い日が続きます。新型コロナウイルスの感染も心配されるところです。学校では引き続き、子どもたちの体力作りに取り組んでいきたいと思ひます。ご家庭でも、手軽に行うことのできるなわとびなどを通して、子どもたちの体力作りにご協力願ひます。



【1～3年生】



【4～6年生】

児童に身に付けさせたい力

1日(月)教育委員会から講師を招いて、研修会を実施しました。今回は、算数科の学習指導の中で「数学的に表現する力」について学びました。公式の丸暗記では、応用可能な力にはなりません。「数量や図形、数量関係を考察して見出した事実を、確認したり説明したりする。」「問題を解決するために見通しをもち、筋道を立てて考え、その解決方法を説明する。」「論理的に考えを進めてそれを説明したり、判断や考えの正しさを説明したりする。」ことが、重視されます。

学習場面で、上記の「事実・方法・理由」の3つについて自分なりに正しく記述できるようになると、数学的に表現する力がついてきたということになります。そうした場面を授業の中で意図的に設定していきたいと思ひます。

